

日本地震学会2020年度秋季大会における Zoom口頭セッションマニュアル

日本地震学会 大会・企画委員会

2020年10月6日公開 10月20、22、28日更新

本マニュアルのスクリーンショットはWindows 10のZoomアプリとMicrosoft Edgeでの表示例となります。ご利用の端末、OS、アプリのバージョン、ブラウザ等の環境により、異なる場合があります。また、マニュアル作成のため模擬的にZoomミーティングを行ったもののため、実際の秋季大会での表示とは異なります。

目次

- P.2：目次
- P.3：時間帯 ←皆さまご確認ください
- P.4～9：Zoom口頭セッションへの接続（１）～（５） ←（１）は皆様ご確認ください
（２）以降はZoomに不慣れな方向けです
- P.10：名前の設定 ←皆様ご確認ください
- P.11～12：Zoom口頭セッションでのルール（１）～（２） ←皆様ご確認ください
- P.13～17：発表される方へ（１）～（５） ←発表される方はご確認ください
- P.18：学生優秀発表賞審査対象の方へ ←対象の方はご確認ください
- P.19～23：座長の方へ（１）～（５） ←座長の方はご確認ください
- P.24：Zoom利用に関するサポート

10月20日にP.16とP.20を追加しました。

10月22日にP.10とP.19に追記しました。

10月28日にP.16、17、22、23を追加しました。またP.4、11、18、21の記載を更新しました。

時間帯

このマニュアルでは休み時間で区切られる一連の発表の時間を時間帯と呼びます
以下の本秋季大会の時間割のAM-1、AM-2、PM-1、PM-2、PM-3に当たります
一つの時間帯に複数のセッションが入る場合もあります

1日目10/29 (木)

	A会場	B会場	C会場	D会場
8				
9	記念講演 [S20]AM 一般セッション S20. 受賞記念講演 座長 安藤 亮輔(東京大 学) 9:00 - 12:00			
10				
11				
12				
13	A会場 [S15]PM-1 一般セッション S15. 強震動・地震災 害	B会場 [S12]PM-1 一般セッション S09. 地震活動とその 物理	C会場 [S06]PM-1 一般セッション S06. 地盤構造 S01. 地震の理論・解 析法	D会場 [S01]PM-1 一般セッション S01. 地震の理論・解 析法
14				
15	A会場 [S15]PM-2 一般セッション S15. 強震動・地震災 害	B会場 [S09]PM-2 一般セッション S09. 地震活動とその 物理	C会場 [S06]PM-2 一般セッション S06. 地盤構造 S01. 地震の理論・解 析法	D会場 [S01]PM-2 一般セッション S01. 地震の理論・解 析法
16	学生優秀発表員(ポス ター発表) 審査セッション [SPA]PM-3	学生優秀発表員(ポス ター発表) 審査セッション [SPA]PM-3	学生優秀発表員(ポス ター発表) 審査セッション [SPA]PM-3	学生優秀発表員(ポス ター発表) 審査セッション [SPA]PM-3
17	学生優秀発表員(ポ スター発表)	学生優秀発表員(ポ スター発表)	学生優秀発表員(ポ スター発表)	学生優秀発表員(ポ スター発表)

2日目10/30 (金)

	A会場	B会場	C会場	D会場
8				
9	A会場 [S15]AM-1 一般セッション S15. 強震動・地震災 害	B会場 [S09]AM-1 一般セッション S09. 地震活動とその 物理	C会場 [S06]AM-1 一般セッション S06. 地盤構造 C会場	D会場 [S01]AM-1 一般セッション S01. 地震の理論・解 析法
10				
11	A会場 [S15]AM-2 一般セッション S15. 強震動・地震災 害	B会場 [S09]AM-2 一般セッション S09. 地震活動とその 物理	C会場 [S07]AM-2 一般セッション S10. 地盤構造 S23. 観測地震学のフ ロンティアへ開拓地	D会場 [S23]AM-2 特別セッション S23. 観測地震学のフ ロンティアへ開拓地
12				
13	A会場 [S16]PM-1 一般セッション S16. 地盤構造・地盤 震動	B会場 [S09]PM-1 一般セッション S09. 地震活動とその 物理	C会場 [S10]PM-1 一般セッション S10. 地盤構造・歴史地 震	D会場 [S23]PM-1 特別セッション S23. 観測地震学のフ ロンティアへ開拓地
14				
15	A会場 [S16]PM-2 一般セッション S16. 地盤構造・地盤 震動	B会場 [S09]PM-2 一般セッション S09. 地震活動とその 物理	C会場 [S08]PM-2 一般セッション S08. 地震発生メカニ ズム	D会場 [S23]PM-2 特別セッション S23. 観測地震学のフ ロンティアへ開拓地
16				

3日目10/31 (土)

	A会場	B会場	C会場	D会場
8				
9	A会場 [S23]AM-1 特別セッション S24. 機械学習による 地震学の未来の開拓	B会場 [S02]AM-1 一般セッション S08. 地震発生メカニ ズム	C会場 [S08]AM-1 一般セッション S08. 地震発生メカニ ズム	D会場 [S14]AM-1 一般セッション S14. 地震発生メカニ ズム
10				
11	A会場 [S17]AM-2 一般セッション S17. 津波	B会場 [S03]AM-2 一般セッション S03. 地殻変動・GNSS・重力	C会場 [S08]AM-2 一般セッション S08. 地震発生メカニ ズム	D会場 [S22]AM-2 特別セッション S22. 地球のジオダイ ナミクス
12				
13	A会場 [S17]PM-1 一般セッション S17. 津波	B会場 [S03]PM-1 一般セッション S03. 地殻変動・GNSS・重力	C会場 [S08]PM-1 一般セッション S08. 地震発生メカニ ズム	D会場 [S22]PM-1 特別セッション S22. 地球のジオダイ ナミクス
14				
15	A会場 [S17]PM-2 一般セッション S17. 津波		C会場 [S08]PM-2 一般セッション S08. 地震発生メカニ ズム	

Zoom口頭セッションへの接続（1）

[大会会場サイト](#)（ログインが必要です）のタイムテーブルにZoomへのリンクが掲載されます
リンク先（URL）は初日の受賞記念講演セッションを除き、
一つの会場で終日同じものとなります
（セッションが変わってもURLは変わりません）



日本地震学会 - 秋季大会 -
Seismological Society of Japan - Fall Meeting

TOP

マイメニュー

- いいね!した講演(0)
- マイプロフィール

アカウント設定

- プロフィール設定
- メールアドレス
- パスワード

マイスケジュール

- 全て(0)
- 10月29日(0)
- 10月30日(0)
- 10月31日(0)

お知らせ

お知らせはありません。

» 全てのお知らせを表示

編集

講演検索

タイトル、発表者等

検索

» 詳細検索

秋季大会WEBサイト一覧

MENU

開催情報

- ✓ 特定商取引に基づく表記
- お知らせ(0)

タイムテーブル

- 2020年10月29日(木)
- 2020年10月30日(金)
- 2020年10月31日(土)
- 2020年10月30日(金) ポスター
- 2020年10月31日(土) ポスター

プログラム

- セッション一覧
- 予稿集PDFダウンロード
- 講演検索

Zoom口頭セッションへの
リンクを掲載

WebexはS22「琉球弧のジオダイナミクス」を除きZoomの中継となり、質疑はできません

カーソルを載せると表示が展開され、Zoom口頭セッションへのリンクが現れます

	A会場	B会場	C会場	D会場
6				
7				
8				
9	記念講演 [S20]AM 一般セッション S20. 受賞記念講演 座長 安藤 亮輔(東京大学)			
10	Zoom会場 はこちら			
11	Webex会場 はこちら (視聴のみ)			
12				
13	A会場 [S15]PM-1 一般セッション S15. 強震動・地震災害 座長 福島 洋(東北大学 災害科学国際研究所)、座長 久田 嘉章 (工学院大学)	B会場 [S12]PM-1 一般セッション S12. 地震の物理・地殻構造 座長 山崎 正幸(東京大学)	C会場 [S06]PM-1 一般セッション S06. 地殻構造 (地殻構造・地殻変動・地殻力学)	D会場 [S01]PM-1 一般セッション S01. 地震の理論・解析法
14	B会場 [S09]PM-1 一般セッション S09. 地震活動とその 座長 山崎 正幸(東京大学)	C会場 [S06]PM-2 一般セッション S06. 地殻構造	D会場 [S01]PM-2 一般セッション S01. 地震の理論・解析法	
15	Zoom会場 はこちら			
16	Webex会場 はこちら (視聴のみ)	学生優秀発表員 (ポスター発表) 審査セッション [SPA]PM-3	学生優秀発表員 (ポスター発表) 審査セッション [SPA]PM-3	学生優秀発表員 (ポスター発表) 審査セッション [SPA]PM-3
17		学生優秀発表員 (ポスター発表) 審査セッション [SPA]PM-3	学生優秀発表員 (ポスター発表) 審査セッション [SPA]PM-3	学生優秀発表員 (ポスター発表) 審査セッション [SPA]PM-3

Zoom口頭セッションへの接続（2）

Zoomへのリンクを開くとWebブラウザに確認画面が現れます
Zoomアプリを起動するか、ブラウザでZoomを起動してください

Zoomアプリを起動する場合

「開く」をクリック
もしくは
「ミーティングを起動」をクリック

※Zoomアプリがインストールされていない場合、ポップアップは開かず、自動的にインストーラーがダウンロードされることがあります

システムダイアログが表示したら、Zoom Meetingsを開くをクリックしてくださいを実行してください。

Zoomクライアントをインストールしている場合、[ミーティングを起動か、Zoomをダウンロードして実行してください。](#)
アプリケーションをダウンロードまたは実行できない場合は、[ブラウザから起動してください。](#)

Copyright ©2020 Zoom Video Communications, Inc. All rights reserved.
「プライバシーおよび法務ポリシー」

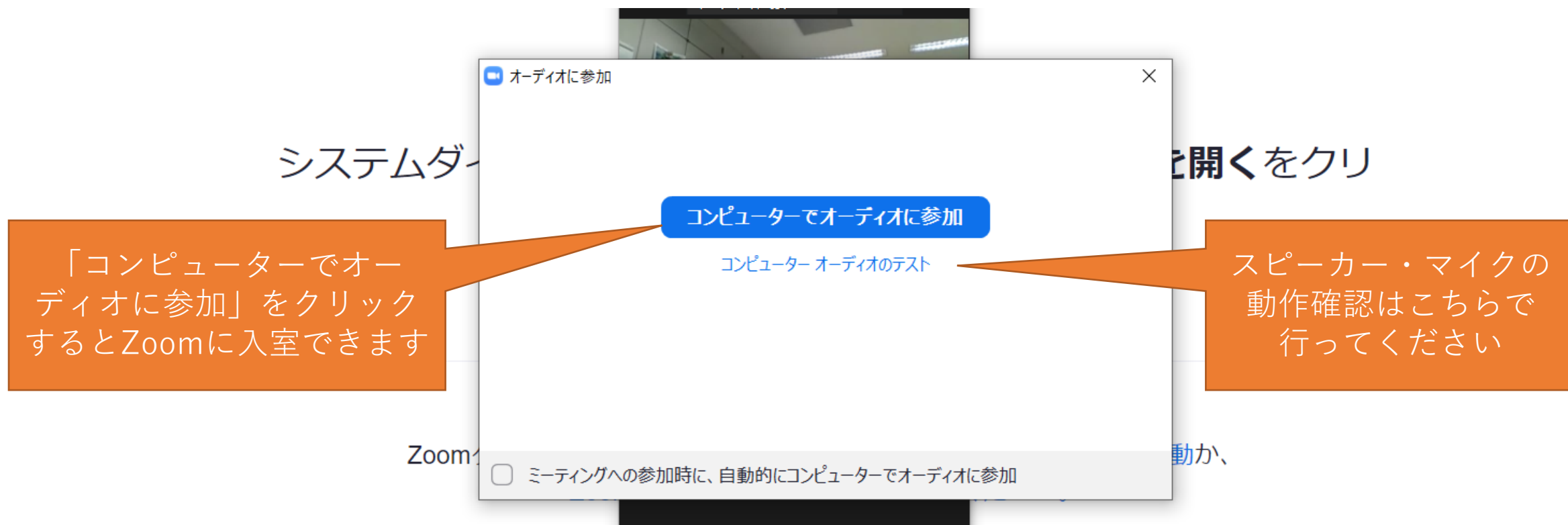
ブラウザでZoomを起動する場合

「キャンセル」をクリックして
ポップアップを消し、
「ブラウザから起動してください。」をクリック



Zoom口頭セッションへの接続（3）アプリの場合

Zoomアプリを起動するとオーディオ（音声通話）への参加の確認画面が表示されます
お使いのパソコン内蔵のスピーカー・マイクもしくはパソコンに接続したスピーカー・マイクを利用するという意味の「コンピューターでオーディオに参加」を選んでください



Zoom口頭セッションへの接続（3）ブラウザの場合

ブラウザでZoomを起動すると名前を設定する画面、オーディオへの参加を確認する画面が順に表示されます



The screenshot shows the Zoom web interface for joining a meeting. At the top, there's a navigation bar with the Zoom logo and links for 'ソリューション', 'プランと価格', '営業担当へのお問い合わせ', 'ミーティングに参加する', 'ミーティングを開発する', 'サインイン', and 'サインアップは無料です'. The main heading is 'ミーティングに参加'. Below it, there's a form with a label 'お名前' and a text input field. A green callout bubble points to this field with the text: '名前は秋季大会での名前の表記のルール（本マニュアルにも記載しています）に従って設定してください'. Below the input field is a checkbox labeled '私はロボットではありません' with a reCAPTCHA logo and the text 'reCAPTCHA プライバシー・利用規約'. A blue callout bubble points to this checkbox with the text: '「私はロボットではありません」にチェックを入れると、ロボットではないことを確認するテストが表示されます。テストに合格後「参加」をクリックしてください'. At the bottom of the form is a blue button labeled '参加'.



「私はロボットではありません」にチェックを入れると、ロボットではないことを確認するテストが表示されます
テストに合格後「参加」をクリックしてください

「コンピューターでオーディオに参加」をクリックするとZoomに入室できます

Zoom口頭セッションへの接続（4）

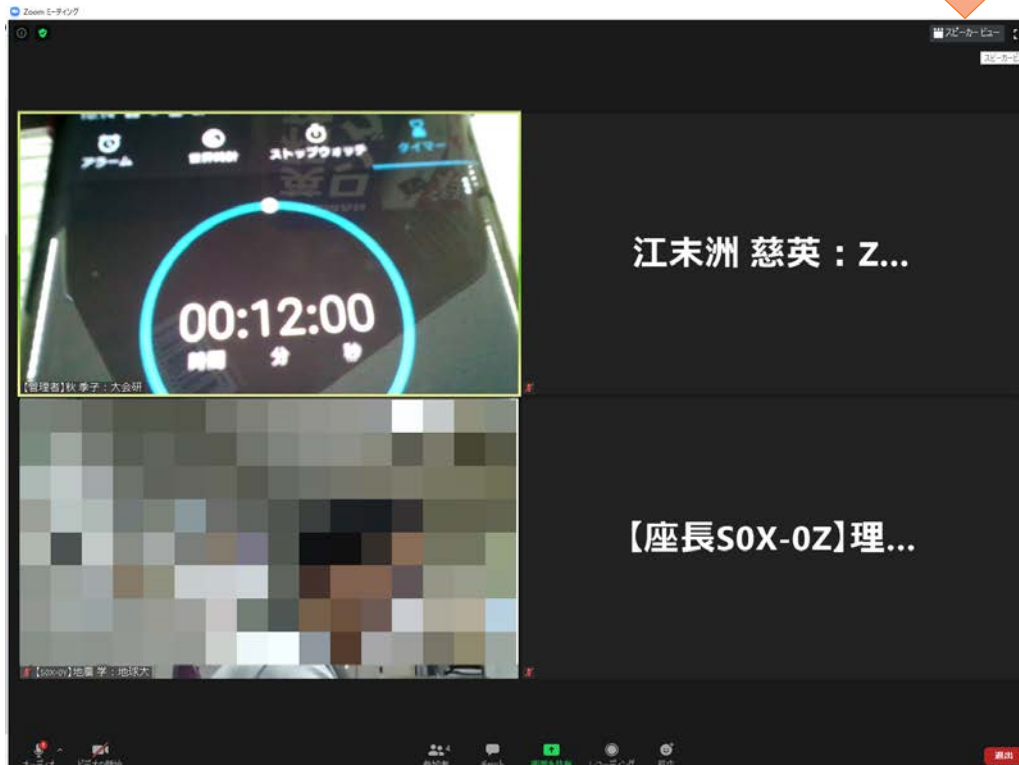
Zoomの見た目は表示設定により様々に異なります。本マニュアルでそのすべてを網羅することは難しいので、一部のみご紹介します。以下は画面共有されていない場合です。

ギャラリービュー

スピーカービュー
への切替

スピーカービュー

ギャラリービュー
への切替



Zoom口頭セッションへの接続（5）

Zoomの見た目は表示設定により様々に異なります。本マニュアルでそのすべてを網羅することは難しいので、一部のみご紹介します。以下は画面共有されている場合です。

全画面表示

「オプションを表示」のクリックか、画面のダブルクリックか、「Esc」ボタンで、全画面表示を終了できます

全画面表示ではない

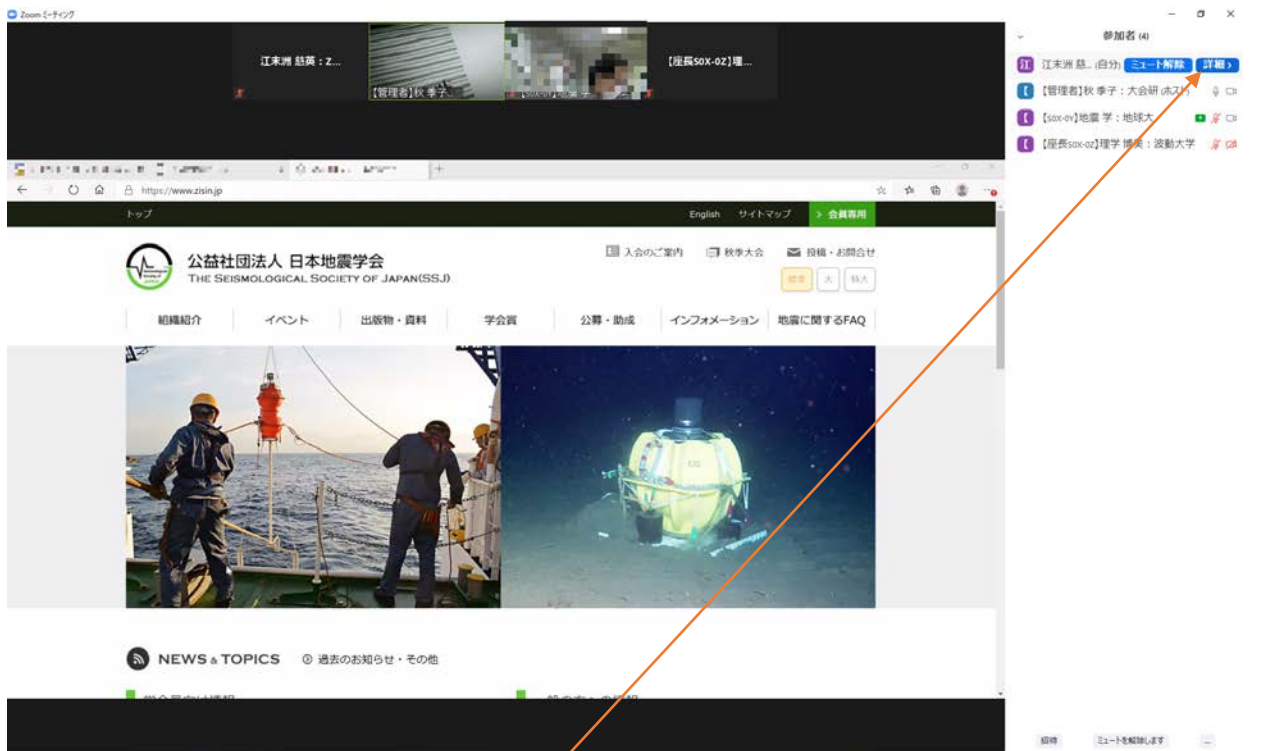
全画面表示への切替



名前の設定

Zoomでの名前を「【役割】 姓 名：所属」（姓と名の間は半角スペース）と設定してください

Zoom入室後の名前の設定（変更）の仕方



「参加者」の自分のところにカーソルを置くと「詳細」が現れます

「詳細」をクリックすると
「名前の変更」を選択
することができます

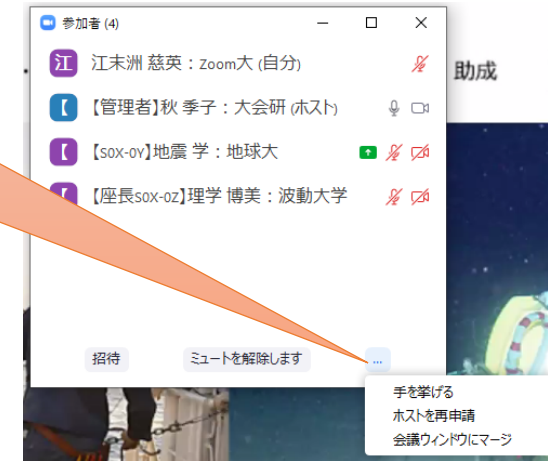


【役割】と設定例は以下の通りです

- その時間帯で発表のある方
⇒ 【発表番号】をつけてください
➢ 例：【S0X-0Y】地震 学：地球大
- その時間帯の座長の方
⇒ 【座長】をつけてください
➢ その時間帯で発表がある場合の例：【座長S0X-0Y】地震 学：地球大
➢ その時間帯で発表がない場合の例：【座長】地震 学：地球大
- その時間帯の学生優秀発表賞対象発表の審査員
⇒ 【審査員】をつけていただくことができます（任意）
➢ その時間帯で発表がある場合の例：【審査員S0X-0Y】地震 学：地球大
➢ その時間帯で発表がない場合の例：【審査員】地震 学：地球大
- 受賞記念講演セッションでの受賞者
⇒ 【受賞者】をつけてください
➢ 記念講演がある場合の例：【受賞者S20-0X】地震 学：地球大
➢ 記念講演がない場合の例：【受賞者】地震 学：地球大
- Zoom操作やトラブル対応を率先して実施する方（ホスト、共同ホスト）
⇒ 【管理者】をつけています
➢ A会場の管理者の例（発表あり）：【A会場管理者S0X-0Y】地震 学：地球大
➢ A会場の管理者の例（発表なし）：【A会場管理者】地震 学：地球大
➢ A会場の協力会社の担当の方：【A会場管理者】創文印刷
- それ以外の方は【役割】はつけないでください
➢ 例：地震 学：地球大

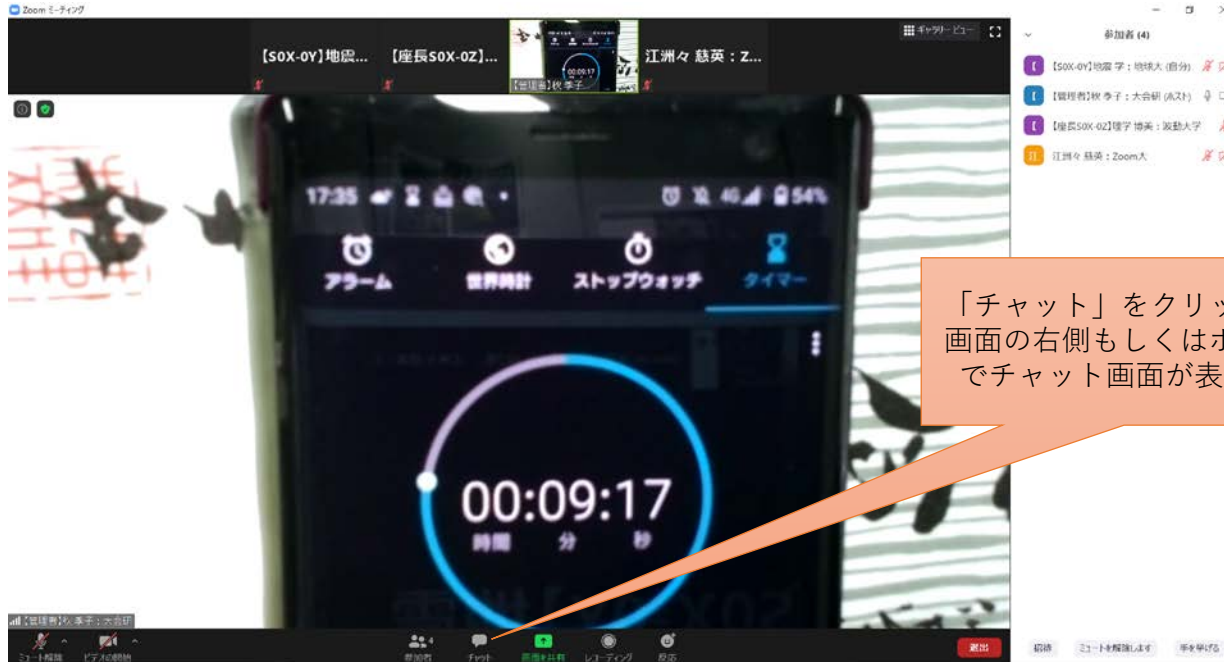
Zoom口頭セッションでのルール（1）

- 座長の方、発表の方、質問の方以外は「ミュート解除」、「ビデオの開始」をしないでください
- 質問がある場合には、座長が質問を受け付けた後に、「手を挙げる」機能で挙手し、座長に指名されたらミュート解除して質問してください。ビデオの利用は任意です。指名された方は、参加者リストに挙手が残らないように、「手を降ろす」をお願いします



Zoom口頭セッションでのルール（2）

- 全員へのチャットは基本的に利用しないでください。座長もしくは管理者がチャットでの応答をお願いした場合のみ利用してください（共同座長、管理者は「手を挙げる」が利用できないため、チャットで質問があることを伝えることがあります）
- 迷惑行為やトラブルがあった場合には、管理者にチャットにて連絡してください
- 迷惑行為対策のため管理者側でZoomの機能で録画を行います。問題が発生しなければ、録画したデータは大会終了後に消去します
- 各参加者がZoom機能で録画を行うことはできません。また発表者の許可なく、口頭発表の録画、録音、スクリーンショットの取得を禁止します

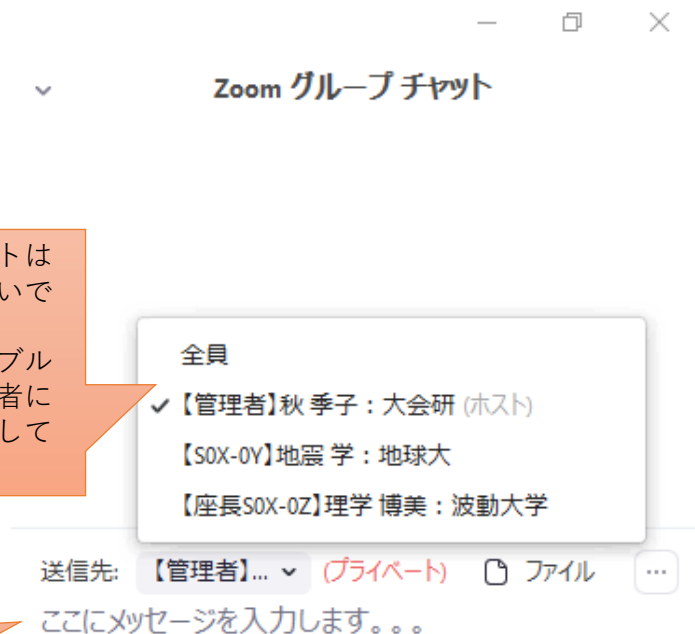


「チャット」をクリックすると、画面の右側もしくはポップアップでチャット画面が表示されます



全員へのチャットは基本的に行わないでください
迷惑行為やトラブルの場合には管理者にチャットで連絡してください

文字を入力しEnterキーを打つとメッセージが送られます



発表される方へ（１）

- 時間帯の開始（休み時間明け）の5分前までにZoomに入室してください。やむを得ず時間帯の初めから入室できない場合には、あらかじめssj-program(at)tokyo.email.ne.jp（(at)を@に変えてください）にメール連絡してください
- 名前は「【発表番号】 姓 名：所属」と設定してください（例：【S0X-0Y】 地震 学：地球大）
- 発表時間がきたら、座長の進行に従い講演を開始してください
⇒ミュート解除、画面共有を行い、必要に応じてビデオを開始してください

「ミュート解除」
をクリック
⇒「ミュート」の
表記になり赤斜線
が消えれば、音声
入力有効です

ご自身の映像を表示させる
場合「ビデオの開始」をク
リック

「画面を共有」
をクリック



現在の画面や起動しているソフトが表示
されるので、共有するものを選んで、
「共有」をクリック

発表される方へ（２）

- 講演中は【管理者】と表示されるタイムキーパーの画面に残り時間が表示されます。
- 発表開始から以下の経過時間でベルを鳴らします。
 - 1鈴（ベル1回）：10分後（講演残り時間2分、発表コマ残り時間5分）
 - 2鈴（ベル2回）：12分後（講演時間終了、質疑応答へ）
 - 3鈴（ベル3回）：15分後（発表コマ終了）

特別セッションの招待講演と受賞記念講演（学会賞）については以下の通りです。

- 1鈴（ベル1回）：20分後（講演残り時間5分、発表コマ残り時間10分）
- 2鈴（ベル2回）：25分後（講演時間終了、質疑応答へ）
- 3鈴（ベル3回）：30分後（発表コマ終了）

受賞記念講演（若手学術奨励賞、技術開発賞）については以下の通りです。

- 1鈴（ベル1回）：15分後（講演残り時間2分、発表コマ残り時間5分）
- 2鈴（ベル2回）：17分後（講演時間終了、質疑応答へ）
- 3鈴（ベル3回）：20分後（発表コマ終了）

- 残り時間を適宜確認して講演を行ってください。

発表される方へ (3)

- 2鈴が鳴ったら、講演を終えて質疑応答に移行できるように努めてください。
- 質疑応答では座長が指名した方の発表に口頭で回答してください
- 発表時間が終了したら画面共有を停止し、ミュート、ビデオの停止を行ってください



クリックして画面共有を停止します

画面共有後に「ミュート解除」、「ビデオの開始」等のボタンが画面下部に見つからない場合は、画面上部にカーソルを合わせると以下のバーが現れます

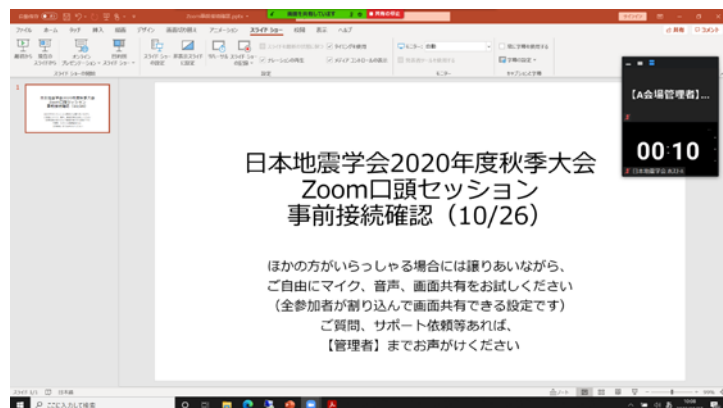


講演の残り時間が表示されます
(実際には次ページのように、もっと大きく表示されます)

発表される方へ（４）

- 画面共有に用いるファイルの種類に制限はありません。以下はPowerPointでの例をご説明します

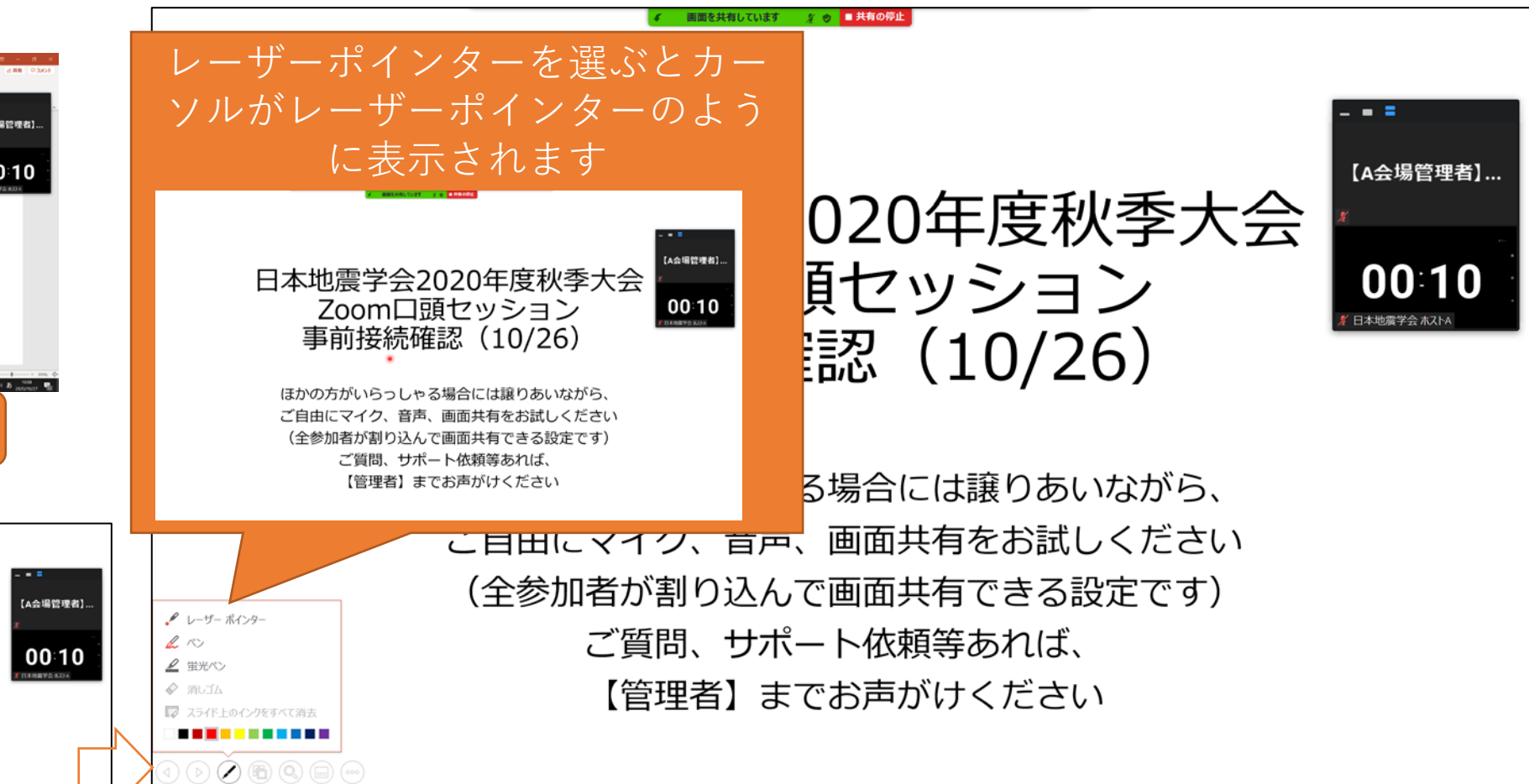
操作画面の共有時



スライドショーを開始

日本地震学会2020年度秋季大会
Zoom口頭セッション
事前接続確認 (10/26)

ほかの方がいらっしゃる場合には譲りあいながら、
ご自由にマイク、音声、画面共有をお試しください
(全参加者が割り込んで画面共有できる設定です)
ご質問、サポート依頼等あれば、
【管理者】までお声がけください



カーソルを動かすと出てきます

※Windowsの場合上記操作なしでも「Ctrl」キーとマウスの左ボタンを押して移動するとレーザーポインターのように表示されます

発表される方へ（5）

- 画面共有に用いるファイルの種類に制限はありません。以下はPowerPointでの例をご説明します

スライドショーを開始

スライドショーの設定

種類

- ☐ 発表者として使用する (フル スクリーン表示) (P)
- ☒ 出席者として閲覧する (ウィンドウ表示) (B)
- ☐ 自動プレゼンテーション (フル スクリーン表示) (K)

オプション

- ☐ Esc キーが押されるまで繰り返す (L)
- ☐ ナレーションを付けない (N)
- ☐ アニメーションを表示しない (S)
- ☐ ハードウェア グラフィックス アクセラレータを無効にする (G)

ペンの色 (E):

レーザー ポインターの色 (B):

スライドの表示

- ☒ すべて (A)
- ☐ スライド指定 (E): 1 から (I): 1
- ☐ 目的別スライドショー (C):

スライドの切り替え

- ☐ クリック時 (M)
- ☒ 保存済みのタイミング (U)

複数モニター

スライドショーのモニター (Q):

自動

解像度 (T):

現在の解像度を使用

☐ 発表者ツールの使用 (Y)

OK キャンセル

スライド 1/1 日本語

日本地震学会2020年度秋季大会
Zoom口頭セッション
事前接続確認 (10/26)

ほかの方がいらっしゃる場合には譲りあいながら、
ご自由にマイク、音声、画面共有をお試しください
(全参加者が割り込んで画面共有できる設定です)
ご質問、サポート依頼等あれば、
【管理者】までお声がけください

スライドショーのウィンドウを小さくすることもできます。画面共有されるのは緑枠内のスライドショーのみです

学生優秀発表賞審査対象の方へ

- 「発表される方へ（１）～（３）」での依頼事項に加えて、公正な審査のために以下の事項にご注意ください。なお、「口頭」は一般の口頭セッションでの口頭発表を、「ポスター」は学生優秀発表賞（ポスター）審査セッションでの口頭発表のことを意味しています。[学生優秀発表賞：選考基準ガイドライン2020](#)もご確認ください
- 口頭・ポスター共通：
 - 学生本人であることを示すために必ずビデオオンにしてください
 - 事前録画した動画の再生による発表は行わないでください
- 口頭：
 - 評価において制限時間を守ることが重視されます（選考基準ガイドライン参照）
- ポスター：
 - 評価において制限時間を超えることには寛容です（選考基準ガイドライン参照）
 - 投稿したe-Posterファイルを使用して説明をしてください。投稿したものと同一のファイルを用いても、e-Posterから必要部分を抜き出した発表用ファイルを使用しても構いません。質疑応答はその限りではありません
 - 発表開始から以下の経過時間でベルを鳴らします
 - 1鈴（ベル1回）：5分後（講演時間終了、質疑応答へ）
 - 2鈴（ベル2回）：10分後（発表コマ終了）

座長の方へ（１）：Zoom入室～時間帯開始

Zoom入室

- 時間帯の開始（休み時間明け）の5分前までにZoomに入室してください。入室を確認したら、管理者が共同ホストの権限を割り当てます
- 時間帯の初めが座長を担当していないセッションで、やむを得ず時間帯の初めから入室できない場合には、あらかじめssj-program(at)tokyo.email.ne.jp（(at)を@に変えてください）にメール連絡してください
- 名前は「【座長（発表番号）】 姓 名：所属」と設定してください
発表がある場合の例：【座長S0X-0Y】 地震 学：地球大
発表がない場合の例：【座長】 地震 学：地球大

時間帯開始

- ミュートしている場合にはミュート解除して、時間帯（セッション）の開始をアナウンスしてください。大会運営に関してアナウンスしていただきたい事項を事前にメールでご連絡いたしますので、開始時にそのアナウンスもお願いいたします。必要でしたらビデオもオンにしてください。アナウンス内容例はP.23座長の方へ（５）に記載しています
- 時間帯開始のアナウンスは、基本的に一人目の発表を担当される座長の方に行っていただくことを想定していますが、座長間でご調整いただいても構いません。調整上必要な情報については、セッションコンビーナにお問い合わせください

座長の方へ（２）：発表の進行

講演の開始

- 発表者の講演以外の時間（発表者・タイトル紹介、質疑応答）は、基本的にミュートを解除しておいてください。ビデオについては必要な場合にはオンにし、講演・質疑応答の時間は基本的にオフにしてください
- スケジュールに従って発表者・タイトルを紹介し、発表者への画面共有、ミュート解除のお願いをして、講演を開始してください
- 発表者が画面共有やミュート解除に手間取っている場合、基本的に【管理者】が対応します。発表者へのサポートを依頼する場合、ミュート解除して呼びかけるか、チャットで連絡してください

講演の時間管理

- 発表コマ15分のうち、講演時間は12分、質疑応答の時間は3分とします。「【管理者】創文印刷」のビデオに残り時間が表示されます。また「【管理者】創文印刷」が以下の経過時間でのベルを鳴らします
 - 1鈴（ベル1回）：10分後（講演残り時間2分、発表コマ残り時間5分）
 - 2鈴（ベル2回）：12分後（講演時間終了、質疑応答へ）
 - 3鈴（ベル3回）：15分後（発表コマ終了）

なお特別セッションの招待講演（S23-03、S23-05、S23-11）については以下の通りです

- 1鈴（ベル1回）：20分後（講演残り時間5分、発表コマ残り時間10分）
- 2鈴（ベル2回）：25分後（講演時間終了、質疑応答へ）
- 3鈴（ベル3回）：30分後（発表コマ終了）

座長の方へ（３）：質疑応答～時間帯終了

質疑応答の開始

- 発表者が講演を終えたら質疑応答に移行してください。2鈴を過ぎても講演が続く場合には、適切なタイミングで講演終了を指示してください
- 質問のある方に「手を挙げる」での挙手を依頼してください。「参加者」のリストで手を挙げた方が上部に表示されますので、質問者を指名してください
- 共同ホストになっている他の座長の方や管理者は「手を挙げる」が使えませんが、チャットでの挙手（「質問があります」の書き込み）を受けつけてください
- 学生優秀発表賞審査対象と思われる発表への質疑応答では、可能な範囲で【審査員】の表示のある方の質問を優先してください。対象の発表を事前にお知らせする訳ではないので、可能な範囲で構いません。

質疑応答の時間管理

- 質問がなくなった場合や3鈴が鳴った場合には質疑応答を終了させ、次の発表に移行してください
- 座長が交替する場合には、発表の移行の際に適宜ボタンタッチしてください。担当が終わった座長の方はミュートやビデオオフにしてください

時間帯の終了

- 時間帯最後の発表が終了したら、時間帯終了のアナウンスをしてください。アナウンス内容例はP.23座長の方へ（５）に記載しています。

座長の方へ（４）：トラブル対応等

基本方針

- 発表者がすぐにつかまらなかったり、画面共有に手間取った場合でも、順番の変更などは行わず、基本的にプログラム通り進行してください

時間管理

- 通常の大会よりはコマ割りに余裕があり（最大5つの発表ごとに休憩15分）、Zoomミーティングは各会場で終日同じURLで休憩時間になっても切断されることはありませんので、多少は対応に時間を使っていたいくことはできるかと思います
- 発表者が手間取っている場合には、タイムキープを行う「【管理者】創文印刷」に、適宜タイマーの開始、一時停止等の指示をしてください

大会本部（大会・企画委員会、LOC）との連絡

- 各会場に管理者が常駐しますので、発表をとりやめにするなどの最終的な判断は、管理者とご相談して決定していただければと思います
- 大会本部に発表者の情報が入ったり、運営上の情報が入った場合には、管理者より座長にご連絡しますので、アナウンス等をお願いいたします
- その他トラブル等あれば管理者にご連絡ください

座長の方へ（５）：アナウンス内容

時間帯開始時の例

- 「これから午後のS0X・・・セッションを開始します。
大会・企画、LOCから連絡があり、・・・とのことです。（←連絡があった場合のみ）
発表時間は12分、質疑応答時間は3分で、残り時間はタイマーで表示されます。また10分で1鈴、12分で2鈴、15分で3鈴を鳴らします。
ご質問がある場合には「手を挙げる」機能で挙手をお願いします。座長より指名された方は忘れずに手を降ろしてください。
また、ご発表、ご質問の場合以外は、マイクはミュート、ビデオはオフとしてください。」

時間帯終了時の例

- 「これで午後1つ目のS0X・・・セッションを終了いたします。次の発表は休憩後Y時Z分からの再開となります。」

Zoom利用に関するサポート

- 大会会期中には、Zoom利用に関するサポートの受付窓口を設ける予定です。受付窓口の電話番号については大会会場サイトの以下URLに記載しています（ログインが必要です）。

<https://confit.atlas.jp/guide/event/zisin2020/static/oral>